

胃ろう造設の手順

胃ろう造設を希望される場合は、かかりつけ・紹介元医療機関より、
地域医療連携室あてにご連絡の上、「診療情報提供書」をFAXして下さい



FAX番号:0463-81-1785

(TEL番号:0463-81-1784)



担当医に確認後、地域医療連携室から、
外来受診の予約をご連絡いたします

おねがい



外来受診日

患者さんご家族には「診療情報提供書」をお渡しください
(受診はご家族のみでかまいません)
胃ろう造設についての説明の後、入院の予約をお取りします



入院日



持ち物

診療情報提供書

予約票

残薬

採血データ

健康保険証

日用品・洗面・
洗髪用具等



- ◎日用品
(ねまき、タオル、バスタオル、下着、滑りにくいはきもの、ティッシュ、おむつ等)
- ◎洗面・洗髪用具(洗面器、歯ブラシ、石鹸、シャンプー、ヘアーブラシ、ひげそり等)

7泊8日の入院となります



※患者さんのご状態により、胃ろう造設ができない
場合もございますことをご了承ください

退院



診療情報提供書、看護サマリーをお渡しします

胃ろう造設について

<ご依頼方法>

1. 地域医療連携室にご連絡の上、「診療情報提供書」をFAXしてください。また、胃ろうの種類（バンパー式またはバルーン式）の記載もお願いします。担当医に確認後、外来予約日をご連絡いたします。
2. 外来予約日にご家族に来院していただき、胃ろう造設についての説明を行います。診療情報提供書の原本をお渡してください。ご家族の同意が得られましたら、入院予約をお取りいたします。
3. 入院予約日に来院していただきます。なお、抗血小板剤、抗凝固剤は予約日の1週間前から休薬していただきますので、患者さんご家族に、休薬の必要性和リスクについてご説明ください。
4. 特に合併症等なければ7泊8日の入院となります。（抜糸までの入院継続をご希望の場合はご相談ください）
5. 退院後2週間程度たちましたら、腹壁と胃の固定の糸を抜糸してください。

<胃ろうの適応について>

下記の患者さんは、胃ろう造設はできませんので、ご依頼いただく上でご注意願います。

- ①胃切除歴のある方
- ②重症感染症を起こしている方
- ③急性期の方

また、胃ろう造設の適応の判断は当院で行います。適応がないと判断された場合には、そのまま退院となる場合もありますことをご了承ください。

<交換>

- バンパー式の胃ろうの交換は、チューブトラブル等なければ8か月を目安に行います。外来で交換可能です。時期がきましたら、地域医療連携室にご連絡ください。
- バルーン式の胃ろうの交換については、チューブトラブル等なければ月1回程度の交換を貴施設にてお願いします。

<キャンセル・再予約について>

発熱や再発（原疾患）等で延期したほうが良いと判断された場合は、当日朝でもキャンセルは可能です。患者さんの状況が落ち着きましたら、改めて予約の手続きをお願いします。

国立病院機構神奈川病院 地域医療連携室

受付時間	月曜日～金曜日	8時30分～16時00分（年末年始、祝日を除く）
住所	〒257-8585 神奈川県秦野市落合666-1	
電話番号	0463-81-1784	FAX番号 0463-81-1785